

評価対象	羅 針 盤		自己評価 (総合)	学校関係 者評価	学校関係者評価委員の意見	さらなる向上に向けての学校の考え
	評価項目	具体的数値項目				
I 保護者と連携を図りながら教育をすすめていますか。	1 学校は、保護者への連絡をきめ細かく行っていますか。	①「学校や子どもの成長の様子がわかる」と答える保護者が80%以上である。	A (96%)	A		
	2 学校は、保護者が学校を理解したり、協力したりしやすい環境をつくっていますか。	②授業参観や懇談会に出席している保護者が80%以上である	A (96%)	A		
		③質問や相談にきちんと対応していると感じている保護者が80%以上である。	A (97%)	A		
II 児童に「確かな学力」を身に付けていますか。	3 学校の授業は、わかる授業となっていますか。	④「授業がわかる」と答える子どもが80%以上である。	A (96%)	A	・学校内での評価はCであるが、「読書がんばりカード」を廊下に掲示しているクラスがあった。こういった取り組みを継続して行ってほしい。	・児童の学習や読書に対する意欲を高める指導をこれからも継続的に取り組んでいく。
	4 学習したり読書したりする習慣が児童に育っていますか。	⑤家庭での学習や読書を、1日あたりの目標時間以上(1.2年30分、3.4年40分、5.6年60分以上)行っている子どもが80%以上である。	C (77%)	C		
III 児童に基本的な生活習慣を身に付け、「豊かな心」をはぐくんでいますか。	5 すすんであいさつしたり、はっきり受け答えしたりできる児童が育っていますか。	⑥すすんであいさつできる子どもが90%以上である。	C (85%)	B	・学校内での評価はCであるが、地域では旗振り等で子供たちは顔見知りの大人に対してはあいさつがしっかりとできていると感じている。 ・大人からあいさつしても知らない人や不審者に声をかけられた時は答えないといった指導との兼ね合もあり、顔見知りでない地域の人が「おかえり」と声をかけてもなかなか返事がかえってこない状況がある。コロナの影響でマスクをしている等もあり、はっきりした声が出しにくい状況もある。相手の目を見て、声の大きさにこだわらずに、会釈だけでもあいさつととらえて、指導することも大切であると考える。 ・運動会などの人数制限で、地域の人とのかかわりがなくなったのも一つの要因ではないか。地域との関わりを増やして顔見知りの大人の存在を増やしていくことも大切であると考える。	・学校では、あいさつについては、声の大きさだけでなく、地域の大人に会ったら会釈やおじぎをするといったことも立派なあいさつであることを指導していきたい。
	6 いじめのない温かな人間関係が育っていますか。	⑦相手の立場や気持ちを考えた、親切な言動がとれる子どもが80%以上である。	A (96%)	A		
		⑧自分のクラスが好きだと言っている子どもが90%以上である。	A (94%)	A		
	7 学校や家庭での自分の役割を果たしていますか。	⑨学校や家庭で自分の役割を果たしている子どもが90%以上である。	B (92%)	B		
IV 児童の健康づくりに努めていますか。	8 規則正しい生活をしている児童が育っていますか。	⑩食事や睡眠の意味と役割を理解し、規則正しい生活をしている子どもが80%以上である。	A (94%)	A		
	9 日常的に運動に取り組めるよう、時間や場などの環境を整えていますか。	⑪からだを動かして遊んだり運動したりしている子どもが80%以上である。	A (91%)	A		
V 児童の安全確保に努めていますか。	10 学校施設の安全管理を徹底していますか。	⑫防犯や避難、救護などを想定したシミュレーションを学期1回以上実施し、安全(危機)管理マニュアルの見直しを図っている。	A (97%)	A		
	11 通学時の安全対策をとっていますか。	⑬事故の発生原因を理解し、正しい歩行の仕方や自転車の乗り方ができる子どもが90%以上である。	A (98%)	A		
		⑭通学路の危険個所について子どもと話し合ったり確認し合ったりして、緊急時の対応がとられている家庭が90%以上である。	B (92%)	B		
VI 児童に将来への夢や希望をはぐくんでいますか。	12 児童が自らの将来について考えるように育っていますか。	⑮子どものよいところを認め、励ますよう努めている保護者が80%以上である。	A (89%)	A		
	13 児童は将来の夢や希望をもっていますか。	⑯将来の夢や希望する進路について家の人と話し合っている子どもが80%以上である。	A (89%)	A		
VII 児童に地域を理解し、愛する心をはぐくんでいますか。	14 学校は地域について学習する機会をもっていますか。	⑰地域について学習する機会があり、地域を理解し地域に親しみを感している子どもが80%以上である。	A (93%)	A		
IX 目指す児童像の育成に向けた組織を編成し、円滑に運営していますか。	15 目指す児童像に迫るための手だてを考え、実践していますか。	⑱学校評価の各項目と担当している校務分掌を関連付けて実践し、成果や課題を明らかにしている。	A (92%)	A		
	16 組織の一員として協働参画していますか。	⑲一人一人の職員が立案した企画書の理解に努め、自分の役割明確にし、適切に実践している。	A (100%)	A		

※自己評価(総合)は児童・保護者・職員総合評価。※⑱⑲は職員のみ自己評価基準
A: 目標数値に対し1.1倍以上高い結果。B: 目標数値に対し1から1.1倍未満の結果。C: 目標数値以下。